

オンラインご参加の事業所様は、
始めは画面オフ・ミュートでご参加お願いします



令和時代の互助インフラを

スケッターは福祉業界における業界未経験者のマッチングに特化したサービスです

スケッターとは、介護・福祉特化の（**謝礼付**）ボランティアマッチングサービスです。
レクリエーション、清掃、配膳・下膳、傾聴などのお手伝いを依頼したい**〈事業所〉**と、
介護や障害など、福祉領域に関心がある**〈地域住民〉**をマッチングするサービスです。

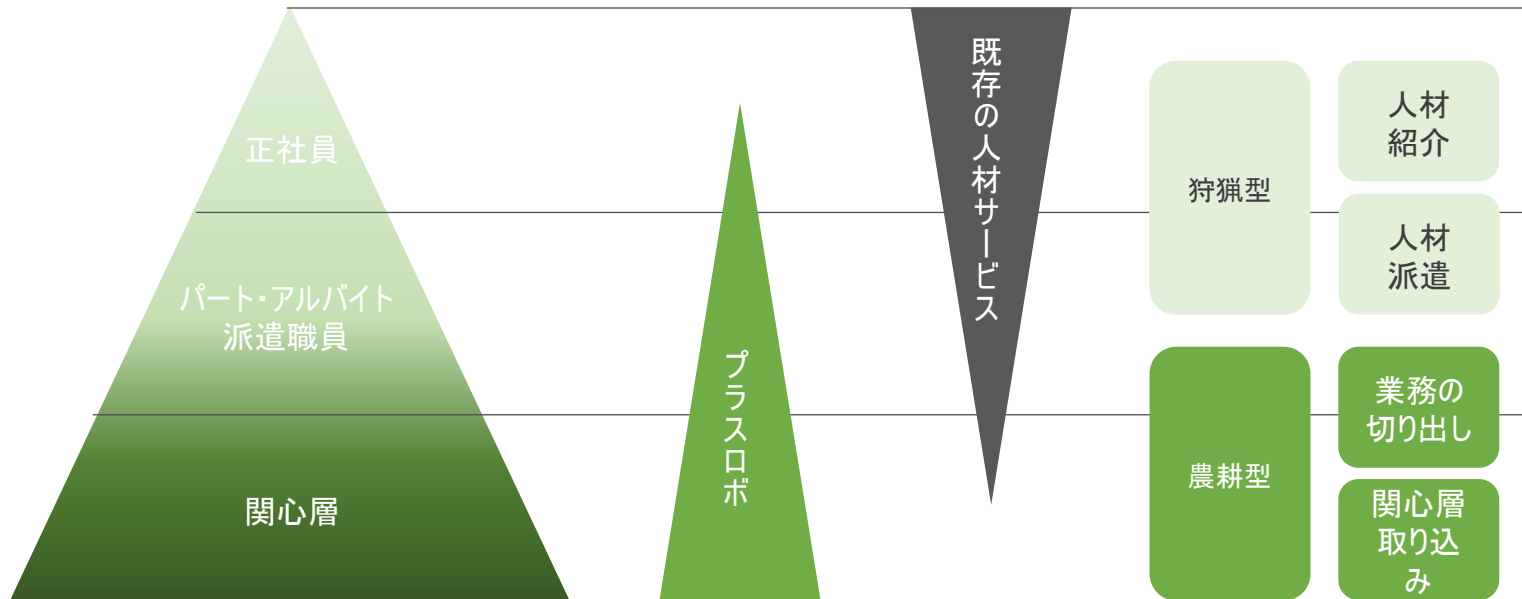


職員だけでなく地域住民に**多様な関わり方**で介護・福祉業界に関わってもらう。

スケッターでは無資格・未経験者でも可能な「**業務の切り出し**」を提案し、
業界外の**潜在的関心層**を巻き込み、関係人口を増やします

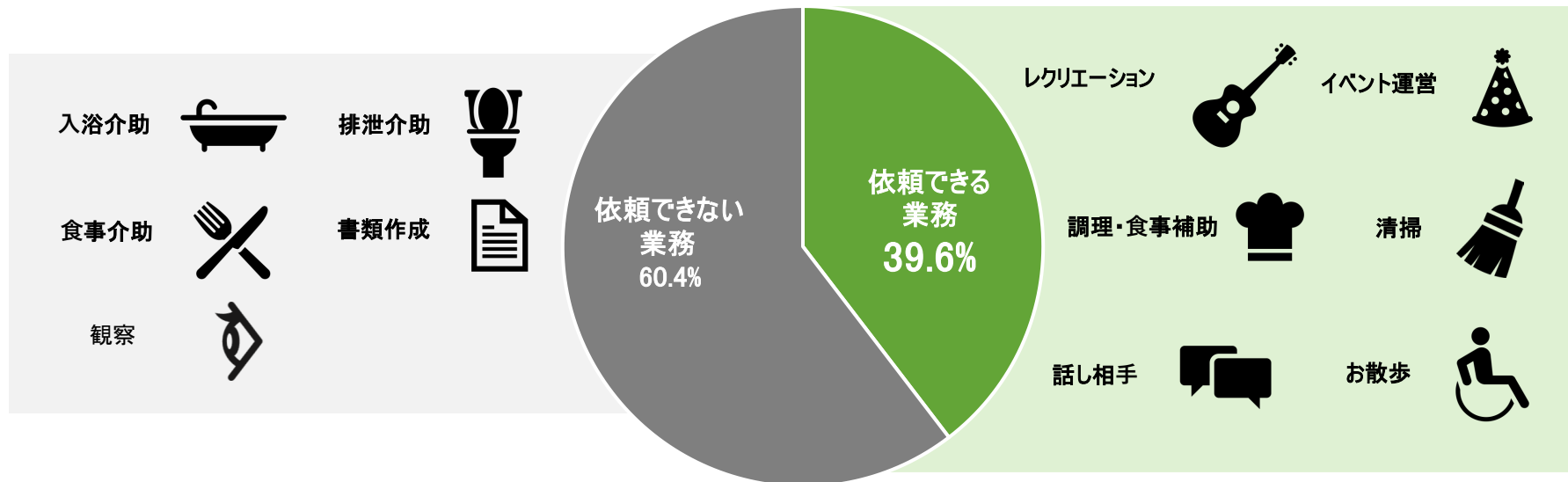
構造的な人手不足を解消する為に

- 構造的な人材不足の解消を目指し、我々は限られた人材の奪い合いではなく、新たな働き手の掘り起こしに目を向けました
実現に向けて我々は「**業務を切り出して介護に関わるハードルを下げる**」「**関心層を新たに取り込む**」の2つに取り組んでいます



実は介護・障がい施設には資格がなくても手伝える仕事が多くあります
スケッターはそんな業務を切り出してマッチングします

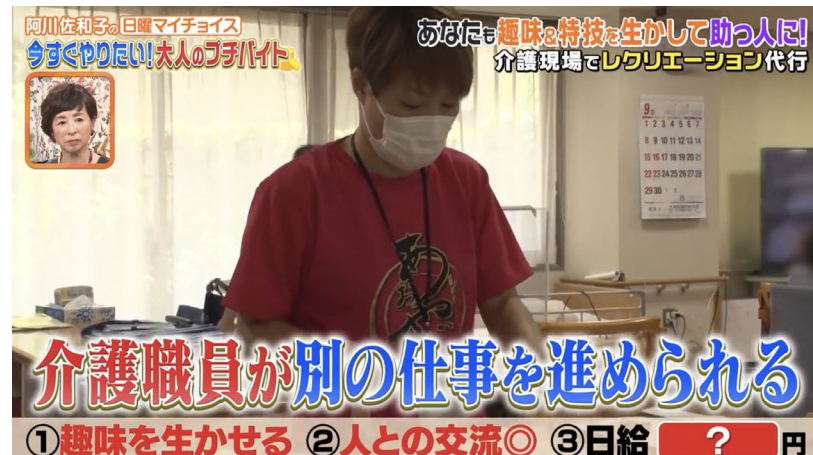
業務のうち40%は無資格・未経験者に依頼できる



ご利用者様の満足度向上＋職員様の負担軽減を同時に



生産性向上として活用いただいています!



事業所のメリット

主な4つのメリット

人材確保



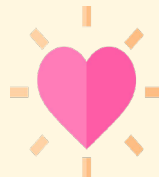
若手人材の確保
魅力的な人材との出会い
ミスマッチのない採用

業務効率化



スケッターに身体介助以外の
業務を依頼することで、
業務効率化
職員の負担大幅減

利用者 満足度向上



レクバリエーションの増加
業務負担が軽減され、
職員はサービスの質の向上
に専念できる

地域交流



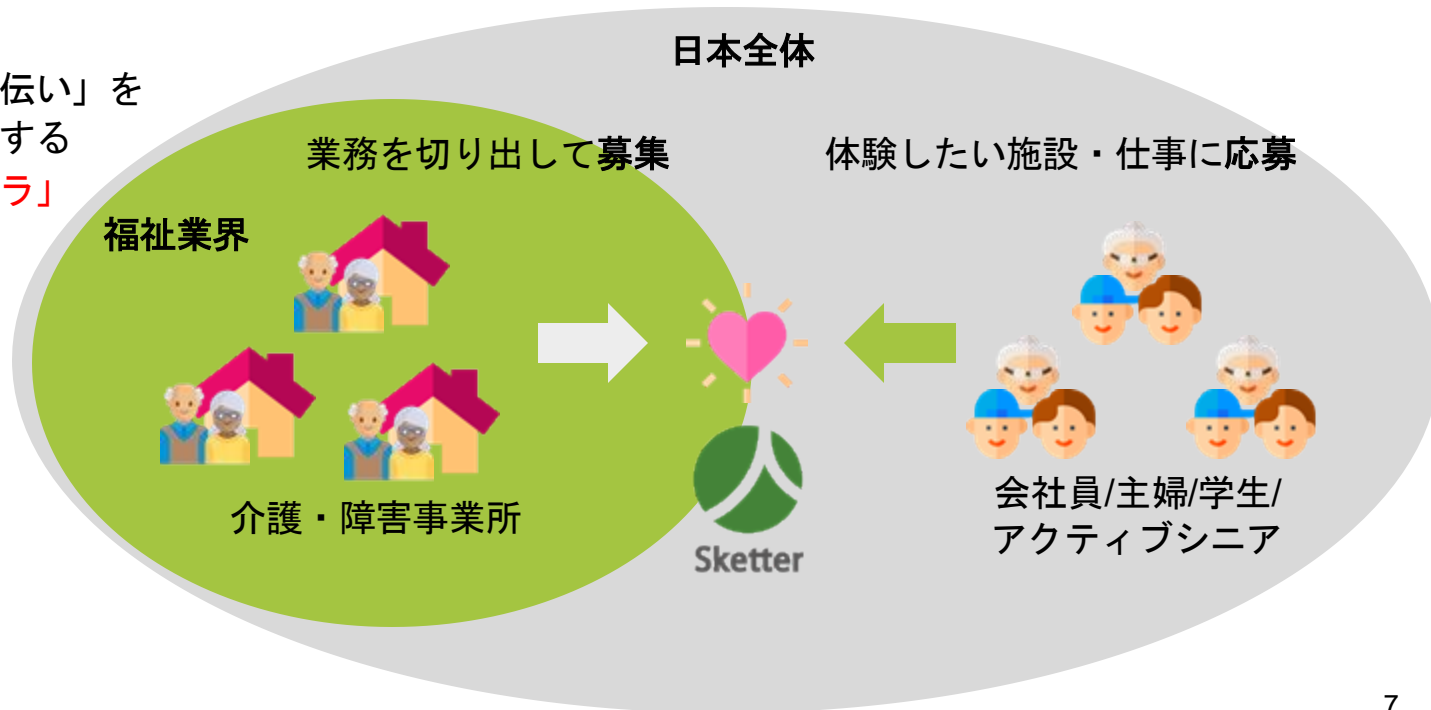
地域共生社会の構築
地域密着の
きっかりづくり

社会全体で支える（地域包括ケアシステムの深化・推進）

不足分を職員だけでカバーする事が難しい。

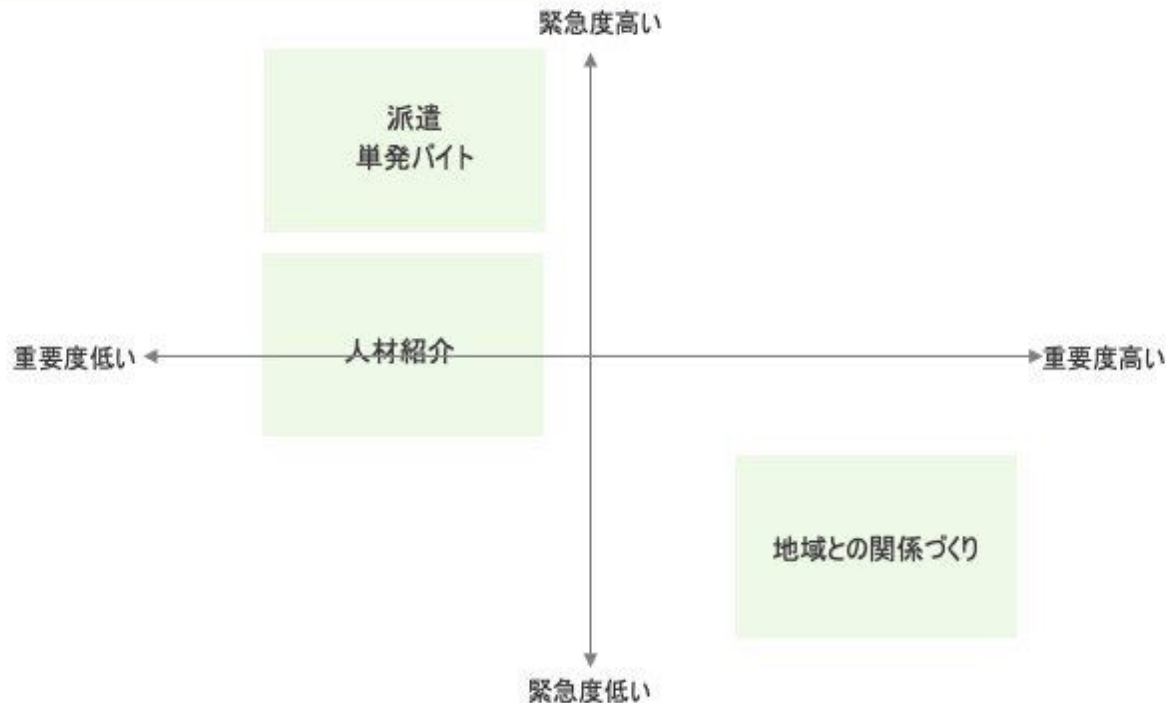
住民のちょっとした「お手伝い」を
通じて地域全体でカバーする
「令和時代の互助インフラ」
を目指す。

昔からある互助の例：
消防団、町会活動など



「目の前の穴埋め対応」 （負のループ） から抜け出し、人が集まる改善に取り組める

人員確保力向上における緊急度と重要度

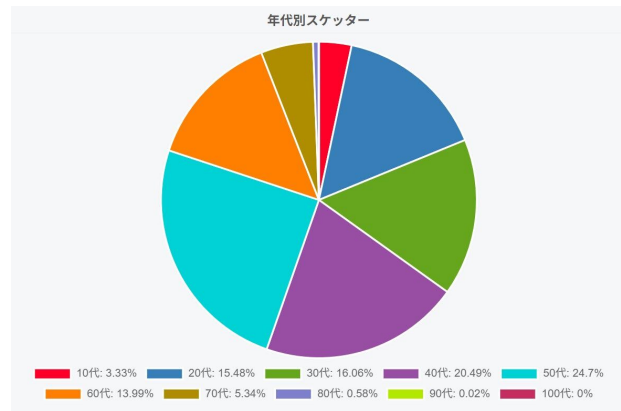


Sketter（スケッター）登録者の特徴

10代～80代まで、幅広い世代、幅広い業界の未経験層が登録し意欲的に活躍

- ・「お金」を稼ぐが目的ではなく、**人の役に立ちたいが一番の目的**
- ・登録者の全てが**介護や福祉に関心**がある
- ・登録者の約7割が介護・障害施設での就業経験がない・足を運んだことがない「**業界外**」（**未経験者**）
- ・職種：学生、会社員、主婦、シニアなど様々
- ・登録した経路：**地域口コミ**や**体験レポート**

スケッターの体験レポート発信により様々な世代の
様々な業界の未経験層が参加



様々な形で福祉に関わるスケッターたち



様々な形で福祉に関わるスケッター たち



スケッターによる事業所の魅力発信レポートが2,600本突破！



自然豊かに囲まれた綺麗な施設！優しい職員ばかり！



立川 麗佳

2021/08/31

ツイートする

シェアする

LINEで送る

私が体験したお手伝い

人気のレポート



「銭湯からはじまった介護サービス」を見学してきました！

R.K

品川区



コロナ禍でも音楽レクを導入、生演奏の良さを改めて評価頂いて感謝！

コロナ対応、黙奏で行う新音楽セ...
荒川 区

荒川 区



自然豊かに囲まれた綺麗な施設！優しい職員ばかり！

立川 麗佳

神奈川県



多面的にかつ楽しく一人一人の利用者を支援する環境だと思います！

立川 麗佳

豊島区



迅速な運営と、利用者様への親身な向き合いが印象的です！

立川 麗佳

神奈川県

広報ツール・営業ツール・採用ツールとして活用できる



事業者とスケッターのマッチングの流れ



福祉マインドのあるユーザーが集まると、、、

「福祉領域に興味がある」「地域貢献」が一番の目的



「報酬単価」に左右されず、「口コミ」に左右される（互助の経済圏）
外部視点で介護業界の魅力（口コミ）を発信
事業所のファン作りができる（互助のネットワーク）

現役を引退した高齢者の社会参加促進につながっている。
社会との繋がりを必要とする方の就労ステップとして活用される事例も。



参加ハードルが低いので、多様な人材・幅広い世代が参加しやすい
（多様な人材・潜在的関心層の掘り起こし）

新たな資源（新しい経済圏）の掘り起こし

労働供給制約の突破口、ワーキッシュュアクト



誰かの困りごとを助けているものの集合体



無活動・意向なし
3670.7万人（47.8%）

いずれか活動あり
1965.9万人
（25.6%）

無活動・意向あり
1858.4万人
（24.2%）

ワーキッシュュアクトの実施者・実施したい人の規模

出典：リクルートワークス研究所

秦野市連携協定

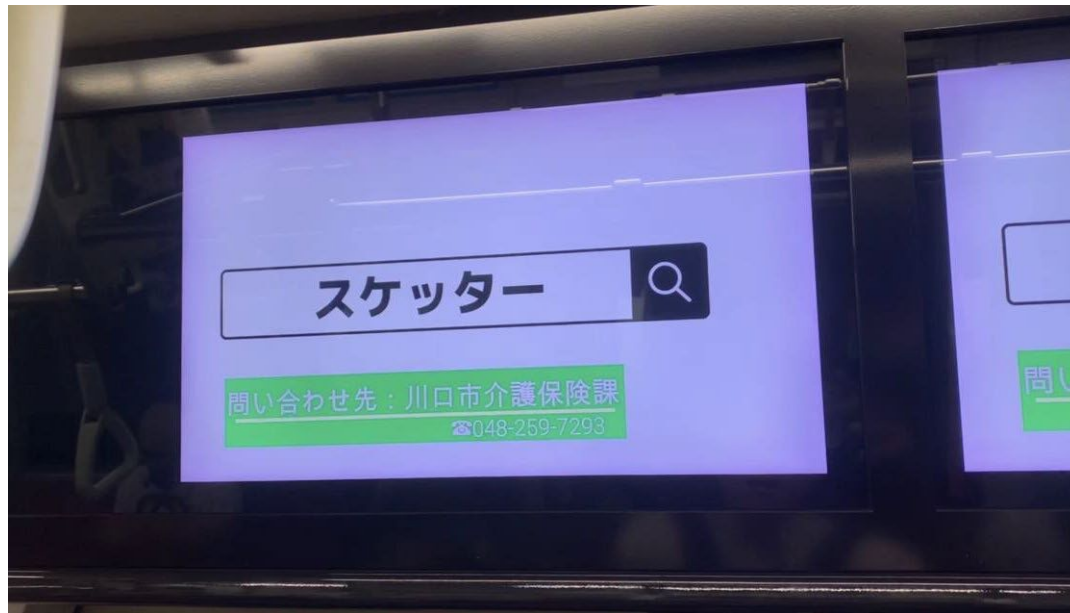
2026年8月～2027年1月末までの利用が無料に



横断幕で呼びかけ（駅前・市役所）



映像で呼びかけ（駅前大型ビジョン、東京メトロ南北線）



チラシで呼びかけ（市内のスーパー、掲示板）

川口市は スケッター 募集してます!

無資格・未経験でもOK
スキマ時間を生かして、福祉の助っ人になりませんか?

フリースター 介護福祉士 主婦 学生・若者 介護福祉士 介護福祉士

スケッターとは?

資格や経験がなくてもできる「スポットのお手伝い」をしたい地域住民(有償ボランティア)と、介護施設をマッチングするサービスです。

特徴を生かしたサービスとして、施設や良家の準備が完了したお話し相手・見守りなど(※無償ボランティア)に参加できます! 一回のお手伝いで2〜5,000円の謝礼金をいただいております。

川口市と「スケッター」は3月に協定を締結しました。地域全体で福祉を支える、令和の互助インフラ構築を目指します。

スケッターサイトはこちら

川口市 介護保険課

川口市 × スケッター

無資格・未経験でもOK

資格や経験がなくてもできる、「スポットのお手伝い」をしたい地域住民(有償ボランティア)と介護施設をマッチングするサービスです。

川口市はスケッターを募集しています。

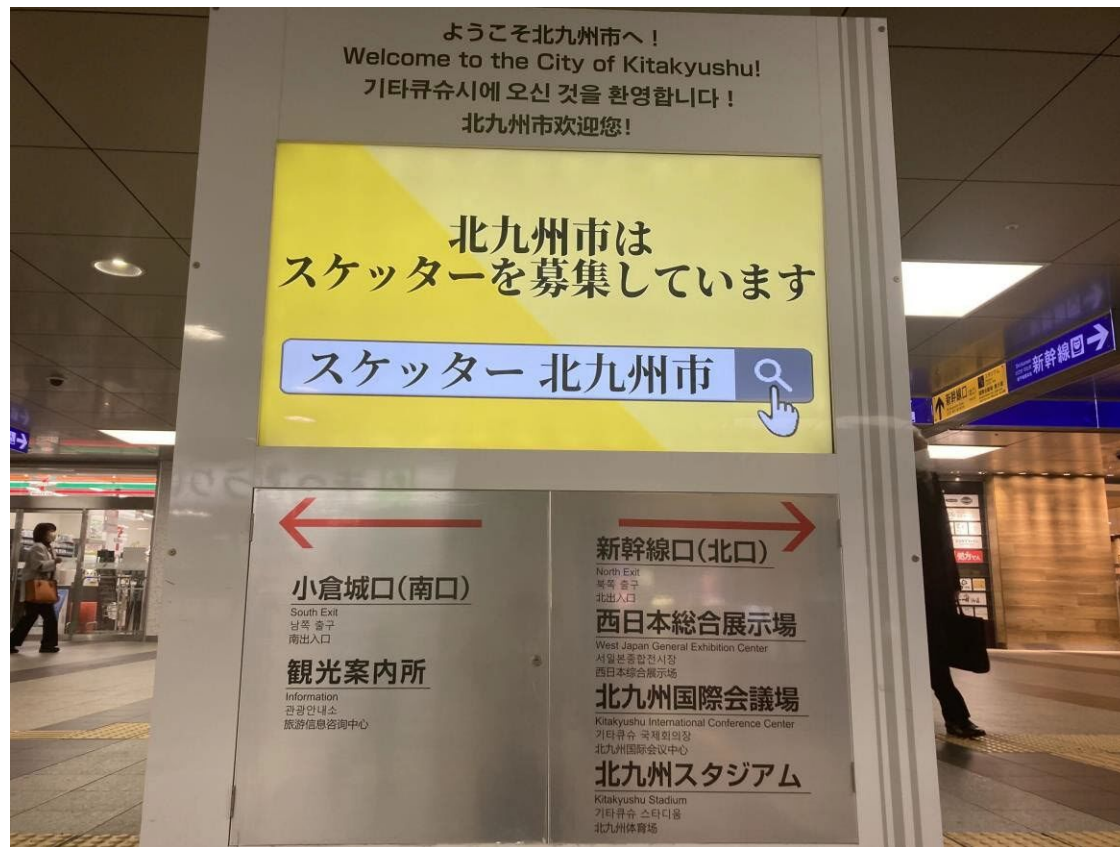
川口市 介護保険課

掲示承認 R6.7.15 川口市

東京都品川区 区市所など22ヶ所で呼びかけ



福岡県北九州市





2ヶ月で応募件数が700件を超え、話題に



職場体験ツールとして 大学や高校の授業連携



日本航空株式会社(JAL) × 株式会社プラスロボ 介護福祉ボランティア活動者へのマイル提供サービス開始



JAPAN AIRLINES



(共同リリース)

日本航空株式会社
株式会社プラスロボ



【2026年1月26日発表】

- スケッターを通じたボランティア活動者を対象に**JALマイレージの提供を2026年2月より開始**
- マイレージは特典航空券に交換し、遠方エリアのボランティア活動や旅行にも活用可能
- 55歳以上のアクティブシニアには**追加マイルを提供**(フレイル予防支援)
- 資格の有無や居住地域に囚われない多様なボランティア参加を促進し、関係人口の増加を目指す

全国で自治体連携が広がっています

—— スケッター 自治体連携マップ | 2026年5月時点・公開情報ベース ——

北海道・東北

- 1 北海道北見市
- 2 宮城県仙台市

関東

- 3 茨城県大子町
- 4 埼玉県川口市
- 5 埼玉県久喜市
- 6 東京都中野区
- 7 東京都品川区
- 8 東京都港区
- 9 東京都目黒区
- 10 東京都渋谷区
- 11 神奈川県川崎市
- 12 神奈川県小田原市

中部・近畿

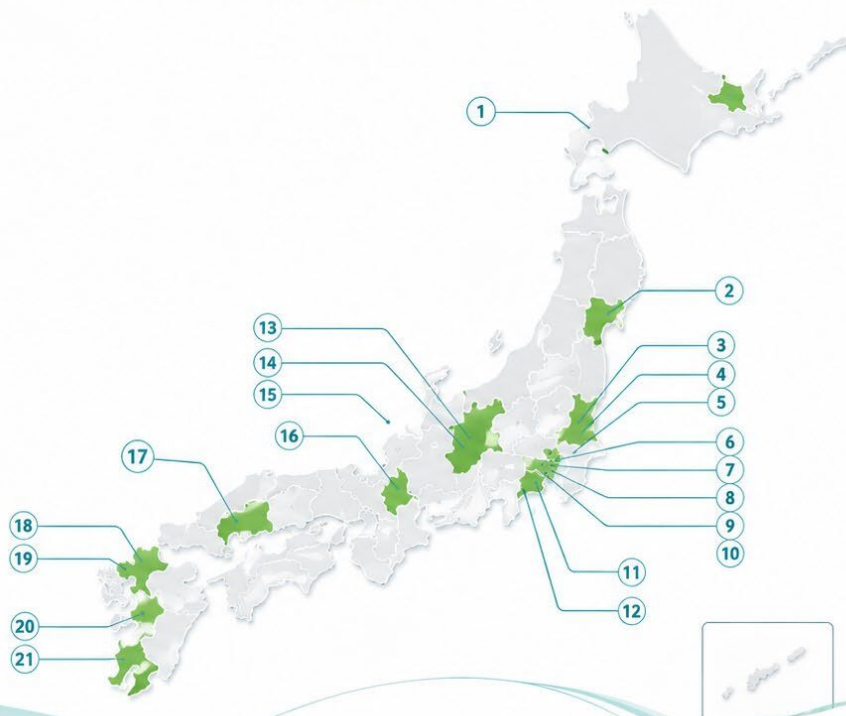
- 13 長野県（県域）
- 14 長野県須坂市
- 15 長野県小諸市
- 16 滋賀県守山市

中国・四国

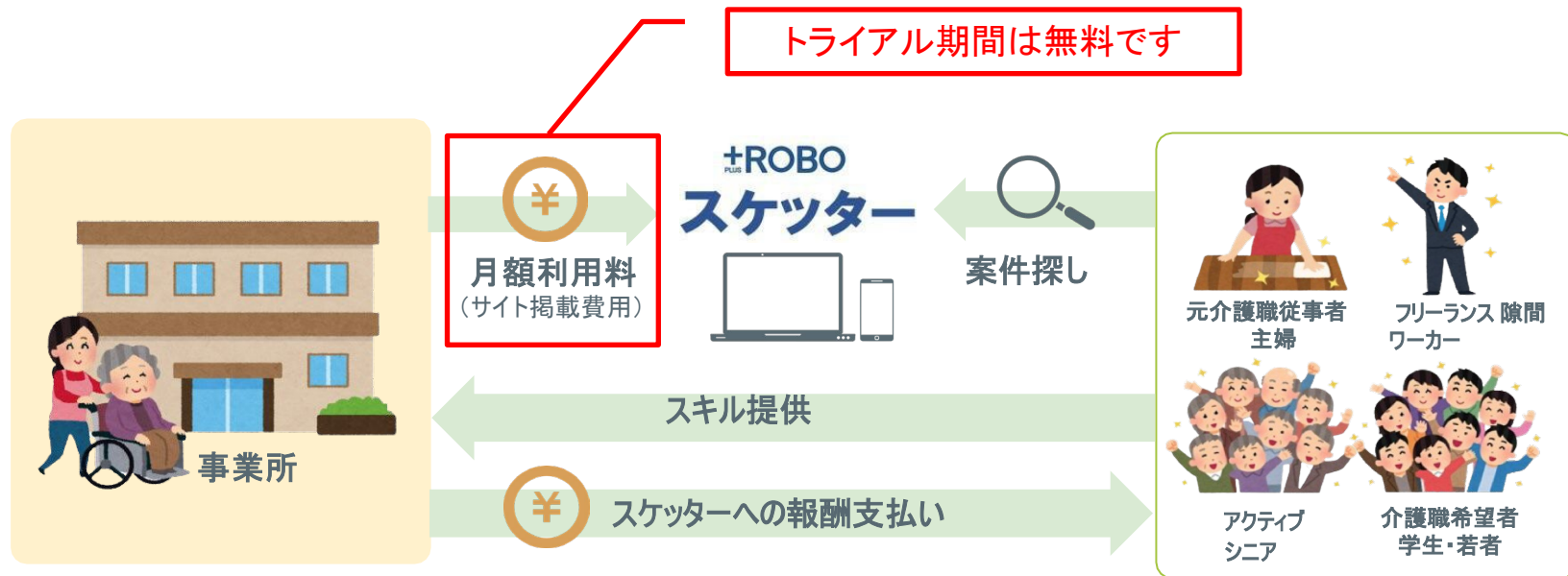
- 17 広島県府中市

九州・沖縄

- 18 福岡県北九州市
- 19 福岡県福岡市
- 20 熊本県熊本市
- 21 鹿児島県鹿児島市



出典：株式会社プラスロボ 公開情報をもとに作成



スケッターへの報酬額は自由に設定可能。仲介手数料のお支払いは一切ありません。

地域の活動や福祉に関心がある地域住民とつながることで、
事業所の様々な問題を解決できます

事業所の課題

スケッターでできること

【サービスの質の向上】

サービスの質を高めたいが、
時間・人手・アイデアが足りない

→ 利用者の多様なニーズにあったサービスを提供
～本格的なクラシックコンサートからお話相手
まで～

【職員の負担軽減】

職員の業務負担が過多
業務の切り出し方が分からない

↑
→ スケッターサイト等で業務の切り出しができ、
職員が苦手なことや大変なことを
スケッターが担い、業務負担が軽減

【魅力発信】

魅力の見せ方がわからない
発信ノウハウがない

→ 事業所の魅力を発信でき、
様々な方に関心を持ってもらえる
家族の安心にもつながる

【地域に開かれた事業所づくり】

地域とのつながりを持つことが難しい

→ 地域の住民とつながり、地元のファンができたり、
困ったときに様々な相談(依頼)できる

→ 利用者数が増加
利用者のQOLが向上

→ 職員の職場定着率を向上
採用力を向上
→福祉人材不足を解消

サービスの質を高め、利用者満足度向上に

事業所の課題

- ・サービスの質(利用者満足度)を高めたいが、
時間・人手・アイデアが足りず、改善に取り組めない

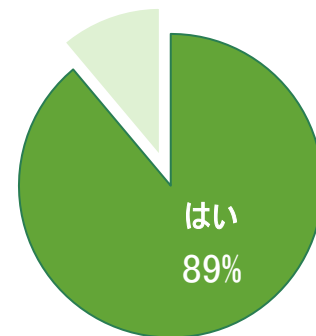
スケッターでできること

- ・スケッターの利用事業所の9割で、
利用者に喜んでいただいている(右図)

<事業所の声>

- ・地域住民がレクなどを担ってくれて、スキルやアイデアも借りることができるので、多様な利用者のニーズに応えられる
- ・職員が自立支援に割ける時間も増加
- ・地域住民が「日常の風」を運んでくれるので、事業所が活気づく
- ・利用者の満足度が向上し、利用者に増加につながった
(入居率は45%→94%に増加。通所利用者数は3倍に増加)

スケッターが来る事で、
利用者が喜んでくれましたか？



※2024年に実施した川口市の事業所へのアンケート結果より

サービスの質を高め、利用者満足度向上に

● 月見橋在宅サービスセンター(東京都品川区/通所介護)

くお気に入りのスケッターが「通う理由」に>

スケッターを受け入れている中で、複数の人気スケッターが誕生
利用者それぞれに“お気に入り”のスケッターができた

その結果、これまで週2回の入浴利用のみだった利用者が、「お気に入りのスケッターに会いたい」という新たな目的が加わり、週3~4回通うように
ライトユーザーがヘビーユーザーへと変化した好例に

利用者が喜ぶ企画が増えることで、家族と事業所の信頼関係構築にもつながった

● ブランシエール溝の口(神奈川県川崎市/有料老人ホーム)

コロナ禍の影響で地域住民とのつながりが途絶え、レクリエーションの実施できない状態が続いていた

新しくボランティアを集めることができずにいたが、スケッターを活用することで、多様なレクリエーションを実施できるようになり、利用者の満足度が向上



音楽レクリエーションでスケッターが演奏



紙芝居レクをスケッターが担当

業務負担の軽減と、職員マインドの変化に

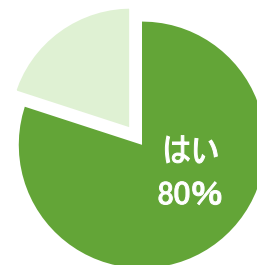
事業所の課題

- ・職員が過重労働になっていて、業務が進まない
- ・業務の切り出し方が分からない
優先順位があげられない

スケッターでできること

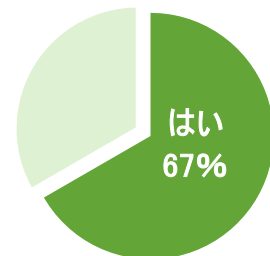
- ・スケッターの利用事業所の8割で、
スケッターサイト等を活用して業務を切り出せた（右図）
 - ・7割の事業所で、職員の業務負担が軽減（右図）
- <事業所の声>
- ・レク・掃除・準備・環境整備など、
介助以外の多様な業務を分担できる
 - ・幅広い業務を依頼でき、現場職員のかゆい所に
手が届く「柔軟性」が特徴
（職員が思う「こんなことやってくれるといいな」を担ってくれる）
 - ・業務負担軽減により、離職防止につながったケースも

スムーズに業務を
切り出すことが出来たか？



※2024年度に実施した品川区の事業所への
アンケート結果より

スケッターが来ている日は
職員の業務負担が軽減されましたか？



※2024年に実施した川口市の事業所への
アンケート結果より

麻雀スケッターで一人歩き対応ゼロへ 職員の“時間”が戻った

● 板橋の里・英智園(東京都板橋区/特別養護老人ホーム)

課題

認知症の利用者が毎日「帰りたい」と一人歩き
職員が引き止め対応に多くの時間を取られていた

取組内容

利用者が好きな“麻雀”をスケッターと実施
職員の代わりにスケッターが麻雀の相手を担当

変化・効果

利用者は麻雀中は穏やかに → 一人歩きがなくなる
「今日は麻雀があるから帰らない」と本人から前向きな発言
利用者対応の時間が減り、負担軽減に。

※事業所への取材を踏まえて、弊社で作成



業務負担の軽減と、**職員マインドの変化**に

● ぽぽハウス三の丸(神奈川県小田原市/地域密着型通所介護)

「自分で業務を抱えない」意識が生まれたきっかけ

膨大な書類業務などのタスクが発生すると、残業が増えてしまう課題があった

そこで、通常業務のうち「閉所後の掃除」をスクーターに任せることで、書類業務など職員にしかできない業務に集中できるようになった。

その結果、限られた時間内で効率的に作業を進めることができ、残業を回避

この成功体験が「自分がやるべき業務」と「任せられる業務」の優先順位を見直すきっかけになり、**他の業務も積極的に切り出すようになった(マインドの変化)**

※事業所への取材を踏まえて、弊社で作成

ぽぽハウス三の丸

神奈川県 / デイサービス

受入数 12件 ★★★★★ 4.3 星獲得数 39

♡お気に入りする

📧メッセージを送る



地域住民が魅力発信の担い手に

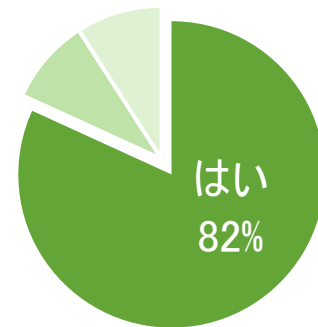
事業所の課題

- ・未経験層へのアプローチに苦戦
他の事業所との差別化が出来ない
- ・魅力の伝え方が分からない／PR手法に自信がない
- ・介護助手で人を募集しても集まらない

スケッターでできること

- ・スケッターの**利用事業所の約8割が、ボランティアが書く体験レポートをメリットに感じている**（右図）
- ・職員採用に繋がっている事業所もある
- ＜事業所の声＞
 - ・職場や職員の雰囲気や人柄、空気を手軽に直接見て感じてもらう機会の創出
 - ・体験レポートや地域口コミによる魅力発信により、“人が人を呼ぶ循環”を作る
（8,000件の口コミと1,500件の体験レポートで魅力を言語化）
 - ・教育機関との相性がよく授業などと連携もできる。
また、若い世代でも足を運べるライトさがあり、学生が来る

体験レポートを書いてもらったことは
メリットだと感じましたか？



※2024年度に実施した品川区の事業所
へのアンケート結果より

地域住民が魅力発信の担い手に

● クロスハート幸・川崎(神奈川県川崎市/小規模多機能居宅介護事業所)

「人が人を呼ぶ」仕組みづくりによる地域住民とのご縁の紡ぎなおし

- ・スケッターが発信した「体験レポート」を読んで、事業所に興味を持ってお手伝いに来てくれるスケッターも多い
- ・体験レポートを冊子にして、採用ツールや家族への広報ツールに生かす事もできる
- ・スケッターはお手伝いを通じて事業所のファンになってくれるので、**スケッターが他のスケッター(友人知人)も事業所に呼び込んでくれる**

「人が人を呼ぶ好循環」が生まれている

※事業所への取材を踏まえて、弊社で作成。



投稿されたレポートで冊子を作成

実際の体験レポート

さらに『開かれた』介護施設へ
— スケッターが実現する、地域とつながる仕組みと共助のコミュニティ —

事業所の課題

- ・地域住民と接点を持つ機会が少なく、閉鎖的になりがち
- ・地域との繋がりを持ちたいが方法が分からない

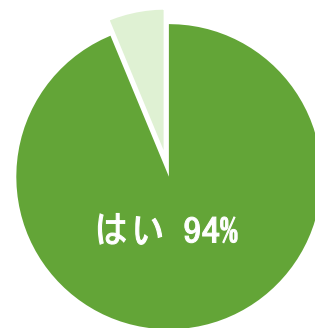
スケッターでできること

- ・スケッターの利用事業所の9割以上が、手軽に様々な地域の方に呼ぶことができると感じている（右図）

＜事業所の声＞

- ・多様な切り口で依頼ができるので、多様な地域住民と簡単に繋がれる。
- ・地域の役に立ちたいユーザーなので『困った時に相談出来るコミュニティ』ができる。人が人を呼ぶ互助ネットワークができる。

手軽に様々な地域の人を呼ぶことができるツールと感じましたか？



※2024年度に実施した品川区の事業所へのアンケート結果より

● 月見橋在宅サービスセンター(東京都品川区/小規模多機能居宅介護事業所)

- ・スケッターが地域行事を盛り上げることで、多くの地域住民を呼び込むことができたようになった

(人が集まるコンテンツを作れるようになった)

- ・スケッターが地域行事の運営をサポートすることで定期的な開催が可能になった
(職員だけでは運営の負担が大きい、スケッターが運営サポートに入ること
で開催しやすくなり、職員もマインドも変化した)



こどもまつりで演奏するスケッターと子供ネイルを担当するスケッター

● 銀杏庵穴生倶楽部(福岡県北九州市/特別養護老人ホーム)

- ・既存の行事のお手伝いにスケッターを呼ぶことで、より多様な世代の地域住民が参加できるようになった。

(高校生など学生も多く参加)

その他

マルシェの運営のお手伝いをしてくれる方募集!



銀杏庵穴生倶楽部
★★★★★ 4.3



地域行事(マルシェ)の運営をスケッターがサポート

※事業所への取材を踏まえて、弊社で作成。

地域の力を引き出す鍵は、誰でも気軽に始められる「仕組み」づくり

● 特別養護老人ホーム百合丘苑(宮城県仙台市/特別養護老人ホーム)

課題

シニア女性が「施設の役に立ちたい」と思うが、始め方がわからない介護資格も経験もなく、地域の活動の選択肢が見えなかった

取組内容

スケッターを通じて施設の清掃・シーツ交換を担当
3時間熱心に取り組む活動に

変化・効果

職員や利用者からの感謝の言葉が励みに
「私でも役に立てる」「地域の一員として貢献できる」という実感が自己肯定感(自信)と生きがいにつながった。



業務の切り出しについて グループワーク

任せたい業務(切り出す業務)を見える化する作業から伴走する

ゴール設定・目的（課題）	目的の時間をつくるために任せる業務	チェック欄
利用者のQOL、満足度、充実感を高めたい (施設のサービス力向上・自立支援)	配膳下膳・お皿洗い	
	下膳・お皿洗い	
	お茶出し	
	話相手・見守り	
	似顔絵プレゼント（誕生日）	
	ガーデニング（庭の手入れ）	
	福祉ネイル	
	散歩の同行・外出サポート	
	音楽レク	
	テーブルゲーム・カードゲームのお相手	
	特技の披露（レク）	
	利用者の内職のお手伝い	
	自分史の聞き書き	
	塗り絵レク	
	囲碁・将棋・麻雀のお相手	
	お菓子作り	
	旅行の付き添い	
	手芸レク	
	スマホ教室	
	脳トレドリルのお手伝い、公文の先生	
	ヨガ講師	
	社交ダンスのお相手	
	コンサートの企画・実施	
	風船バレー	
	陶芸教室	
	音読・朗読レク	
	習字・ペン字の講師	
	大道芸、マジックショー	
	語学の講師	
	全国からお菓子の贈り物	
	似顔絵プレゼント（誕生日）	

← お手伝いカタログ

多様な地域人材に関わってもらうために、
多様な切り口を用意する。

過去にマッチングした事例などを紹介しながら、
依頼できる・したい内容をイメージしてもらう

各自治体で業務切り出しの研修も展開

令和5年度 介護サポーター事業 周辺業務切り出し研修会

～あなたの「苦手」な業務、介護サポーターが解決できるかもしれません！～

人材不足解消のための取り組みの一つとして「業務の切り出し」があります。しかし、「任せる仕事がない」「専門性の高い業務ばかりで切り出せない」「そもそも、業務の切り出しの仕方が分からない」といった声が多くありません。

業務切り出しは、現場職員の「働き方の改善」だけでなく、「職場の生産性向上」にもつながる取り組みです。介護サポーターを雇用することで、あなたの仕事にどのような変化が訪れるか、一緒に考えてみませんか？

講師：土光 雅代 氏

株式会社プラスロボ
セールスマネージャー



1978年生まれ。福岡県出身。
「人手不足と言われる介護業界に多くの人がめしずつ離れれば支えられないのではなか」という『スケッター』の取り組みに共感し、クラウドファンディングで支援。その後、セールスマネージャーとして参画する。



スケッターの取り組みは全国で広がっていますよ！



こんな事業所におすすめ

- 介護サポーターを雇用したい。
- 働き方改革に取り組みたい。
- アクティビニアの「専門性」を職場に取り入れたい。



日 程

2023年7月21日（金）

時 間

14:00～16:00

内 容

介護現場における周辺業務の切り出し方について

場 所

東広島市イノベーションラボ ミライノ*東
広島市西条岡町10-10 ベに屋ビル1F



お申し込み先

(社福)東広島市社会福祉協議会
TEL 082-422-4075
別紙「参加申込書」にてお申込みください

主催：（社福）東広島市社会福祉協議会（東広島市受託事業）

介護助手等の活用に向けた 周辺業務切り出し研修会

介護助手やボランティアの活躍が人手不足の解決を助けるかもしれません！

こんな方におすすめです

- ・介護助手、ボランティアを活用したい
- ・仕事の見直しで業務を効率化したい
- ・ボランティアの専門性を現場に取り入れたい



有資格者が行う業務について、「有資格者ができないこと」「資格がなくでもできること」に分けて考えてみてください。資格がなくでもできることを「介護助手やボランティアの活用による」「働き方改革」「生産性の向上」が期待されます。切り分けを行うことで生まれる効果について、研修を通じて一緒に考えていきましょう。

9月10日（火） 10:00～12:00（開場9:30～）

会 場

仙台市役所 上杉分庁舎2 階会議室 仙台市青葉区上杉二丁目5番12号

内 容

介護現場における周辺業務の切り出し方について

申込先

仙台市保険高齢部介護保険課
※下記の日、時刻に必ずお申し込みください
URL: <https://www.city-sendai.lg.jp/>

二次元コード



講師：鈴木 亮平 氏 株式会社プラスロボ 代表取締役CEO

1982年生まれ。宮城県仙台市出身。元仙台青葉学園の硬式野球部。
2017年に株式会社プラスロボを創業。
地域貢献である社会福祉を推進し、無資格、未経験者でも近所住民の手伝いに参加できる有資格ボランティアサイト「スケッター」を立ち上げる。
令和時代の互助インフラ構築を目指し、全国の自治体と連携中。

お問合せ先

仙台市役所 健康福祉局介護保険課 介護人材確保室
仙台市青葉区国分町三丁目7-1

TEL: 022-214-8393
FAX: 022-214-4443

E-mail: fuk05170@ty.sendai.jp

北九州市×スケッター

現場の“ムリ”を仕組みで軽くする研修会

愚痴から始める、業務改善。

現場の愚痴を、“気づき”に変える研修です。
現場のモヤモヤを、話してみたら“気づき”になった。
そんな体験から始まる業務改善の2時間です。

こんな方におすすめ

【内容】
「これ、私の現場にもあるかも」と感じる事例をもとに、仕事の抱え込みを減らすヒントを一緒に考えるワークショップです。
【おススメ】
業務を整理したい方、介護助手やスケッターの活用に興味がある方にお勧め。気軽に話して、ヒントを持ち帰れます。

日時 2025年12月20日（土）
2026年 1月30日（金）
※2回セットですがどちらか1回のご参加でも可

時間 14:30～16:30（14:00開場）
※12月20日の研修会終了後には、会場を飲食店に移しての
交流会（希望者のみ）開催も予定しています！

対象 北九州市内の介護事業所
（スケッター活用の有無に限らずご参加いただけます）
※1事業所何人参加していただいてもOKです

会場 ATOMICA北九州
〒802-0002
福岡県北九州市小倉北区京町3-1-1セントシティ7F

主催 北九州市
CITY OF KITAKYUSHU

お問い合わせ 北九州市 保健福祉局 介護保険課
TEL 093-582-2771 FAX 093-582-5033
→株式会社プラスロボ スケッター運営事務局
info@plusrobo.co.jp

お申し込みはこちらのQRコードから！



講師：土光雅代 氏 株式会社プラスロボ セールスマネージャー

1978年生まれ。福岡県北九州市出身。
介護業界向けファンサービス「スケッター」を通して、全国の多くの介護事業所で業務の切り出し支援を実現。現場の愚に寄り添いながら、課題を仕組みで解決する伴走支援を行っています。経験をもとに、気軽に相談できる実践的な視点をお届けします。

「業務から考える」と「課題から考える」



【業務から考える】

「何をお願いできるだろう？」
→ 掃除・レク・傾聴・洗濯
...



違い



【課題から考える】

「何を改善したいだろう？」
→ 改善したいこと → 原因
→ 必要な業務

スケッターは『人材の穴埋めをするサービス』ではなく、
『施設の課題を解決するための手段』です

この考え方は、処遇改善加算の職場環境等要件の実践を支援する内容です

介護職員等処遇改善加算の職場環境等要件（令和7年度以降）	
介護職員等処遇改善加算Ⅲ・Ⅳ：以下の区分ごとにそれぞれ1つ以上（生産性向上は2つ以上）取り組んでいる 介護職員等処遇改善加算Ⅰ・Ⅱ：以下の区分ごとにそれぞれ2つ以上（生産性向上は3つ以上うち⑪又は⑫は必須）取り組んでいる	
区分	具体的内容
入職促進に向けた取組	①法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化 ②事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築 ③他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者、有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可） ④職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	⑤働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等 ⑥研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動 ⑦エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入 ⑧上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保
両立支援・多様な働き方の推進	⑨子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備 ⑩職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備 ⑪有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標（例えば、1週間以上の休暇を年に●回取得、付与日数のうち●%以上を取得）を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている ⑫有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消を行っている
腰痛を含む心身の健康管理	⑬業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実 ⑭短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施 ⑮介護職員の身体への負担軽減のための介護技術の修得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施 ⑯事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組	⑰厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築（委員会やプロジェクトチームの立ち上げ又は外部の研修会の活用等）を行っている ⑱現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している ⑲5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備を行っている ⑳業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている ㉑介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入 ㉒介護ロボット（見守り支援、移乗支援、移動支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等）又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資するICT機器（ビジネスチャットツール含む）の導入 ㉓業務内容の明確化と役割分担を行い、介護職員がケアに集中できる環境を整備。特に、間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、いわゆる介護助手等の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う。 ㉔各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行うICTインフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取組の実施 ※生産性向上体制推進加盟を取得している場合には、「生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組」の要件を満たすものとする ※小規模事業者は、㉔の取組を実施していれば、「生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組」の要件を満たすものとする
やりがい・働きがいの醸成	㉕ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善 ㉖地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施 ㉗利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供 ㉘ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供

新加算Ⅰ・Ⅱにおいては、情報公表システム等で職場環境等要件の各項目ごとの具体的な取組内容の公表を求める。下線部は令和6年度までの要件からの主な変更点。

同じお手伝いでも事業所によって課題は様々です

洗い物・配膳

朝食のお手伝い



社会福祉法人明日栄会

★★★★★ 4.8



お手伝い内容

★朝食の配膳・下膳、片付けをしていただきます。

社会福祉法人明日栄会

○ 時間 7:00 - 9:00

📍 住所 埼玉県さいたま市中央区新中里 2 - 8
- 6

¥ 報酬 2,000円

📅 訪問日 未選択

2024年9月						
月	火	水	木	金	土	日
26	27	28	29	30	31	1
—	—	—	—	—	—	—
2	3	4	5	6	7	8
—	—	—	—	—	—	—
9	10	11	12	13	14	15
—	—	—	—	—	—	—
16	17	18	19	20	21	22
—	※	※	※	満	○	○
23	24	25	26	27	28	29
○	○	○	○	○	○	○
30	1	2	3	4	5	6
○	○	○	○	○	○	○

会員登録して応募する

▼朝食のお手伝いを掲載した事業所の課題

A事業所

子持ちの職員が多く、朝の時間帯にシフトを入れづらい

B事業所

夜勤の職員がフラフラになりながら朝食の準備をしている

C事業所

介護度の高い入居者が多く、とにかく人手が足りない

D事業所

朝の時間帯に送迎に行かなくてはならないので、施設にいる職員が少なくなる

他、朝が忙しいから日勤の人がサービス早出をしているという事業所も

グループワーク開始前のお願い

各グループからファシリテーター1名を選出してください



事例ワーク

ある介護施設では…

- 午前中の入浴介助が長引く事が多い
- 浴室清掃が終わる時間が遅くなる
- 昼食準備が遅れる
- 利用者への食事提供が遅れる



① この場面で、一番解決したいこと(困っている事)はどれでしょう？ 【グループで話し合ってください】

☐ 午前中の入浴介助が長引く

☐ 浴室清掃が終わる時間が遅くなる

☐ 昼食準備が遅れる

☐ 利用者への食事提供が遅れる

②その解決のために、どの業務を切り出すと効果がありそうでしょうか？

【グループで話し合ってください】

☐入浴介助

☐浴室清掃

☐昼食準備

☐その他

ムラの改善事例(周辺業務ver)

起きていた事象:お風呂掃除と昼食の準備が重なり、スタッフがフロアと浴室を行ったり来たり。掃除が長引くと、利用者のご飯の時間が遅れてしまうなど、日によってバラつきが出ていた。

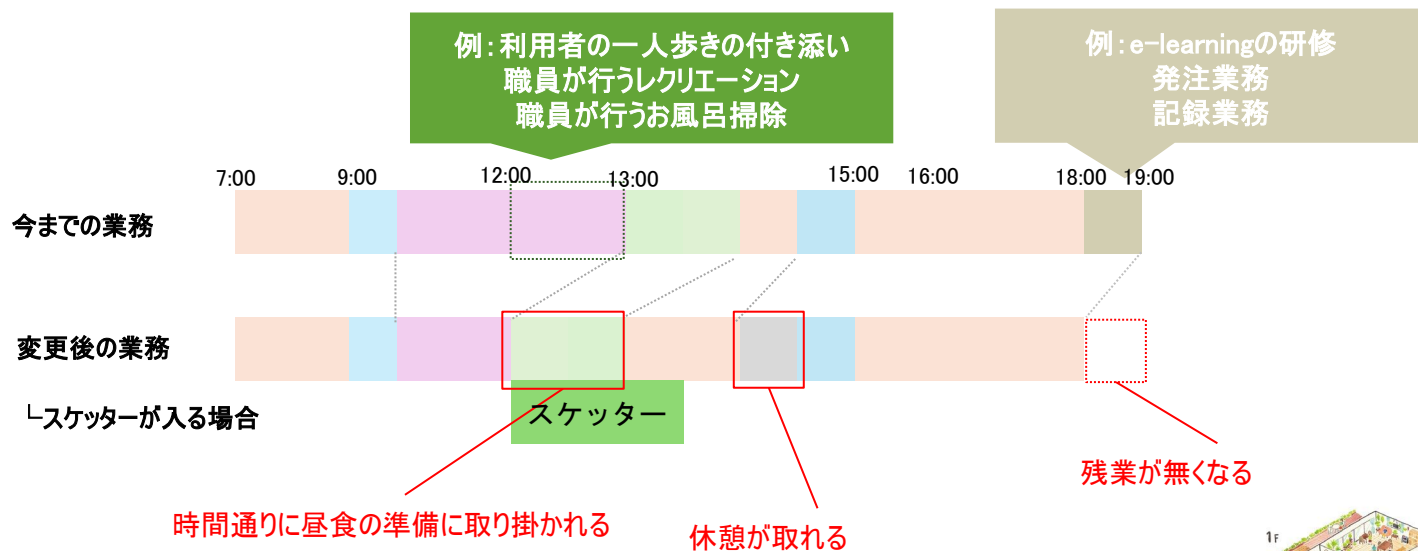
本質的な課題:離れた場所の「浴室の掃除」にスタッフが一人取られてしまうため、フロアでの大事な「ご飯の準備や利用者様の対応」に全員で集中できていないこと。

お手伝い内容:入浴後の「浴室の掃除・片付け」をスケッターに依頼



生まれた価値:毎日決まった時間にバタバタせず、利用者様に安心してお昼ご飯を食べていただけるようになった。
スタッフも焦ることがなくなり、気持ちにゆとりを持って昼食の見守りができている。

- ①スケッターがいる事で別の作業を行える
- ②時間の空白が出来る事で休憩が取れる
- ③職員にとって必要な業務の時間を確保する



自施設で考えてみましょう

① 今、一番改善したいことは何ですか？

② その改善のために、どんな業務を切り出せそうでしょう？

まずは『業務』ではなく、『改善したいこと』から考えてみましょう。

今日は「穴埋め思考」ではなく、「課題から考える」という考え方を体験していただきました。

本日のポイント

今日、一番伝えたかったことは何でしょう？

- ☐ 業務を探すこと
- ☐ 人手を増やすこと
- ☒ 改善したいこと(課題)から考えること

明日からの一歩

「今、改善したいことは何ですか？」

質疑応答

よくある質問

- スケッター活用の中で発生したトラブルや事故について、保険・補償の適用範囲について教えてください。
→ 下記の3点に関係するトラブルに対して、スケッター保険が適応となります
 1. スケッターが怪我をしてしまった場合
 2. スケッターが利用者様に怪我をさせてしまった場合
 3. スケッターが事業所のものを壊してしまった場合
- 事業者側から、応募してきたボランティアをお断りすることは可能でしょうか。以下のような場合の取扱いについて教えてください。
(例1) 1回目の募集で従事してもらったが、利用者への対応に問題があった場合、2回目以降の募集で、事業者側からお断りできるのか。
→ 可能です
(例2) 従事予定であったボランティアが、当日、連絡なくキャンセルした場合、2回目以降の募集で、事業者側からお断りできるのか。
→ 可能です
- 1名募集したところ、複数名から応募があった場合、事業者側で従事者を選定することは可能でしょうか。
→ 可能です
- 募集後、事業者の都合により急遽中止となり、すでにマッチングが成立している場合について、事業者側にペナルティ等は発生しますでしょうか。(例: ボランティアへの謝金の支払い義務が生じるか等)
→ ペナルティは発生しませんが、良い繋がりを作りの為に、必ずスケッターには理由をお伝えください

この後の流れ



スケッターサイトに
直接アクセスしてご登録ください

既存人材の奪い合いではなく、支える人を共に増やしていく

福祉インフラを維持するカギは昔の日本社会にあった互助文化にあります。

インターネット、SNSの普及により、昔よりも「つながり」を作りやすくなった一方で、「助け合い」という暖かさを持った「つながり」が希薄化している現代。

成長のために誰かを置き去りにする社会ではなく、誰かのために「ちょっとのお手伝い」。年齢、業種、経歴にとらわれず、誰もが自分のできることで介護・福祉に関わる仕組みが必要です。

当社は **一億総福祉人** の時代をつくれます。